

創立152年



さくらっ子

三春町立中郷小学校

令和7年度学校だより 第3号

発行日 令和7年5月16日

発行者 校長 大河原 康隆

滝ザクラを守る会 P R 活動の成果!

前号とは別の東京都の方よりお手紙をいただきました。お手紙には、はじめて訪問された感動や子どもたちへの感謝などが書かれていました。

また、ある福島市の方は、当日撮影していただいた写真を、一人ひとり分に分けて現像し、丁寧に学校まで届けてくださいました。実は昨年子どもたちの写真を郵送していただいており、今年も、そして来年も応援していると嬉しそうにお話しされていました。はがきやお手紙、写真を届けていただいた皆様に、心より感謝申し上げます。中郷っ子のこれからの活動に向けて、大変励みになります。ありがとうございました。

改めて、この伝統ある活動のすばらしさを実感しました。6月にも「滝ザクラを守る会」の活動(種取り)を予定しています。今後もこの活動の目的をしっかりと捉え、継続的に活動していきたいと思います。

とうきょうと かた てがみ
東京都の方からお手紙をいただきました!

想いがしっかり
伝わりましたね

8月17日
三春町立中郷小学校
滝ザクラを守る会 代表 菅原 康隆

中郷小学校の皆さん こんにちは
せん せんお元気ですか?
私は4月9日 滝桜に会いたくて初めて三春町を
たずねました 中へす
思いがけず 中郷小学校の皆さんが
滝桜を守る活動をしているところでお会いし
大変うれしくお話しすることができました
前日の8日に開花宣言があったばかりで
満開の桜ではなかったですが千層余りの
たくさん咲き大きな幹をしっかりと見る
ことが出来感動しました
この滝桜には神様が宿していると感じ
しばらくの間 離れられずに見上げておりました
桜の寿命は80年と言われますが千層もの開

花は多くの人々を楽しませ、喜びを与え
へと導いてくれたこと(とう)……
これからも皆さんのやさしい思いやりで
滝桜を守って下さい
私は今80才 あれ何回桜に会えようかな?と
考えています
滝桜のように長生きできませんが1日でも長く
元気に過ごせよう今と大切に過ごしたいと
願っております
皆さんもどうぞ14/14を大切に友達と
仲良く 明るく楽しい学校生活で勉強や
運動に励み 思い思いのいばつくだ下へ
その後、アップされた滝桜テレビで
見ました、とても美しいです!!

皆さんが心をこめて作られたパンフレットは
大切な宝物です
国の天然記念物、日本三大桜のひとつ
滝桜は三春町の誇りです!!
また満開の滝桜に会いたいと願っております
尾崎 康隆、滝也 せん お元気ですか?
お友達にもよろしく!!
ありがとうございました♡
4月18日 せん

中郷小学校
お友達の方へ



環境創造センターコミュタン見学

1日(木)、本校の5年生が、中妻小学校の5年生と合同で環境創造センターコミュタン福島の見学に行ってきました。

震災後の自然環境放射線量や福島県への取組などについて、所員の方から説明を受けたり、動画を見たりして学びました。また、中妻小学校の5年生との交流の場とすることができたことも大変貴重でした。

コミュタンの皆様、一緒に見学した中妻小のみなさん、お世話になりました。ありがとうございました。



自学ノートで自力解決の力を

始業式から、おおよそ一ヶ月が経過し、学校生活も少しずつリズムができてきました。GW明けは、運動会に向けた準備・練習の雰囲気でも包まれていますが、学習の方も本格化しています。

今年度も自主学習ノートを用いた学習を奨励しています。早速この一ヶ月で7冊のノートやドリルが、校長室へ提出されました。内容や方法については、今後改善の余地はありそうですが、まずは学習習慣の確立という意味で、家庭での学習は、各学年から示されている目安などを参考に、取り組んでみるとよいと思います。



どんどん進めましょう！

3年生 町内見学

3年生が、バスや電車を利用して三春町内を見学しました。いろいろな施設を見学でき、見聞が広がったことに加えて、電車では席を譲っていただくなど、人の優しさにも触れることができたようです。



お待ちしております！ 運動会

明日17日（土）は、待ちに待った運動会です。競技も係も、一人ひとりの役割が多く、活躍の場が盛りだくさんです。どうぞ、子どもたちの雄姿を見にいらしてください。お待ちしております。



校長室から



第1回授業研究会

子どもたちの学びが本格化するのと同様、教職員の研修も始まっています。教育目標具現のため、また子どもたちの学力向上のため、授業の方法や手立て、資料の準備などについて日々勉強です。

先日は「三春町学びづくりサポーター」の先生に2年生の算数の授業を見ていただき、研究会をもちました。学習の形態や課題設定などについて、多くのことを学びました。これからの授業に生かしていきたいと思います。



2年算数の授業
「おつりが34えん
だから・・・」

授業後の研究会の
様子



令和7年度学力向上の取組について

① 「主体的・対話的で深い学び」の推進

- ペアやグループでの「協同的な学び」を進めます。自分で考えるのが前提ですが、困ったとき仲間が支えてくれます。
- 複式学級においても、異学年で同じ課題に取り組むことで、効果を上げることもあります。

② ペアやグループの機能

- ペア：主に1・2年生において、自分や友だちが発した言葉によって学びが進みます。「学び方」を学ぶことにもつながります。
- グループ：4人を原則としてそれぞれが課題に向き合います。辞書や資料、友だちの学びを参考にしながら学びを進めます。

③ 魅力的な課題設定

- “ジャンプの課題”と言われることもありますが、「おっ、面白そうだな」「え～っ、これどうなってるんだ」「よし、やってみよう」といった具合に、意欲をもって学習できる課題を設定します。

授業はもとより、子どもたちが自分で課題を見つけ、解決への意欲をもって自力解決へ向かう学習を推進していきたいと思えます。教師は、子どもたちが学ぶ環境整備と資料や教材の準備を行い、学びを見守り、ヒントを与え、必要に応じて軌道修正を行います。もちろん、ドリル学習や暗記学習も大切です。バランスを取りながら、「主体的な学び」を推進していきます。

家庭学習の方法等で、お問い合わせがございましたら、遠慮なく学校まで連絡いただきたいと思います。